

# 第26回参議院議員通常選挙 比例代表

# 古賀ちかげさん 初当選！



7月10日投開票の第26回参議院議員通常選挙・比例代表で立候補した古賀ちかげさんが144、344票を獲得して初当選を果たした。兵庫選挙区で立候補した相崎佐和子さんは、厳しい情勢を挽回すべく激しくたたかい、260、496票を得たものの議席獲得には及ばなかつた。

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
**兵庫県教職員組合**  
発行人 兵庫県教職員組合  
代表者 森 戸 卓 也  
編集人 小 林 健  
電話 050(3538)2346  
1部15円 年定価360円  
組合員の購読料は  
組合費の内に含む。

**2022/7・15**

・兵教組 夏の学習会 各専門部で始まる

連合兵庫・兵教組が推薦する  
兵庫選挙区、相崎佐和子さん

第26回参議院議員選挙、兵庫選挙区は立憲民主党のほか、自民党、公明党、日本維新の会、共産党などから、総

古賀ちかげさん「皆さまの思い・願いを国会へ」

古賀ちかげさんから当選後、次のようなメッセージが届けられた。

愛知選挙区では、日政連・  
斎藤よしたかさんが見事三選  
を果たした。鹿児島選挙区の  
日政連・柳誠子さんは一人区  
の厳しい選挙戦をたたかい抜  
いたが、惜敗した。

比例代表では、日教組・兵教組が推薦する古賀ちかげさんが144, 344票を獲得し、立憲民主党内で3位当選を果たした。

田政連としての議席を守る!

勢13人が立候補する大激戦区となつた。  
選挙期間中の相崎佐和子さんは、街頭演説で教育政策をはじめ、私たちの想いを国会に届けると訴えたが、議席獲得には及ばなかつた。

# 兵教 事務職員

# 事務職員部 新組合員學習会



7月1日、ラツセホールで事務職員部新組合員学習会が開催され、新組合員、青年層リーダーなど約30人が参加した。学習会の冒頭、小西書記長、滝本事務職員部長のあいさつに続いて、「新組合員のためのよくわかる兵教組」と題して、中井事務職員部副部長より提起があった。中井副部長は、事務職員部の歴史にふれながら、これまでの運動のとりくみや成果、課題について説明した。また、事務職員の学校での役割や重要性についても述べた。

その後、参加者交流をおこない、日頃の学校現場におけるとりくみや、感じ・悩みを共有し、この会を通じて、事務職員どうしのつながりを深めた。

・一人ひとりが事務職員を志したきっかけや思い、悩みなどを話していくうちに少しづつ和らいできて話が盛り上がり、あつという間の時間だった。

・組合というつながりの中で、県内各地に“なんでも話せる相手がいる”とわかつた。



兵教組は7月8日、県職労とともに、「2022人委員会勧告にむけた申し入れ」をおこなった。

冒頭、青木県職労中央執行委員長より申し入れ書を手交し、井上県職労中央執行委員が申し入れ書に記載した趣旨説明をおこなつた。

引き続き、小西書記長から、教育現場の実態をふまえ、「教職員の不安解消にむけたとりくみの推進」と「学校業務の削減、教職員の勤務時間の適正化の推進」、「教職員の生活をまもるための賃金水準の維持・改善」の3点を要求した。小西書記長は、「子どもたちや地域にとって、学校は多様な方々との交流の場として活力や魅力があり、抛り所となる場所でなければならぬ」として、教職員が働く場として魅力とやりがいがある場とするためにも、学校業務の大胆な削減や勤務時間の適正化は最重要課題である。現場の教職員に寄り添い、地域住民の協力も得ながら、誰もがいきいきと働くことができる職場環境づくり、ここでの協力も得ながら、誰もがいきいきと働きたい」と強く要請した。

田中人事委員長は、「職種別民間給与実態調査の詳細な集計・分析をおこない、本県における民間企業の給与水準や特別給の支給状況を精査していく。申し入れのあつた内容や趣旨、また、国や他の都道府県の状況も考慮しながら、今後検討をすすめていきたい」と述べた。

報いる勧告」等を改めて要求した。さらに、森戸中央執行委員長は「第三者機関として公平・公正な公民比較をおこない、県職員の生活改善につながる元気が交渉を締めくくった。

# 県人事委員会勧告にむけた申し入れを実施

と回答した。

